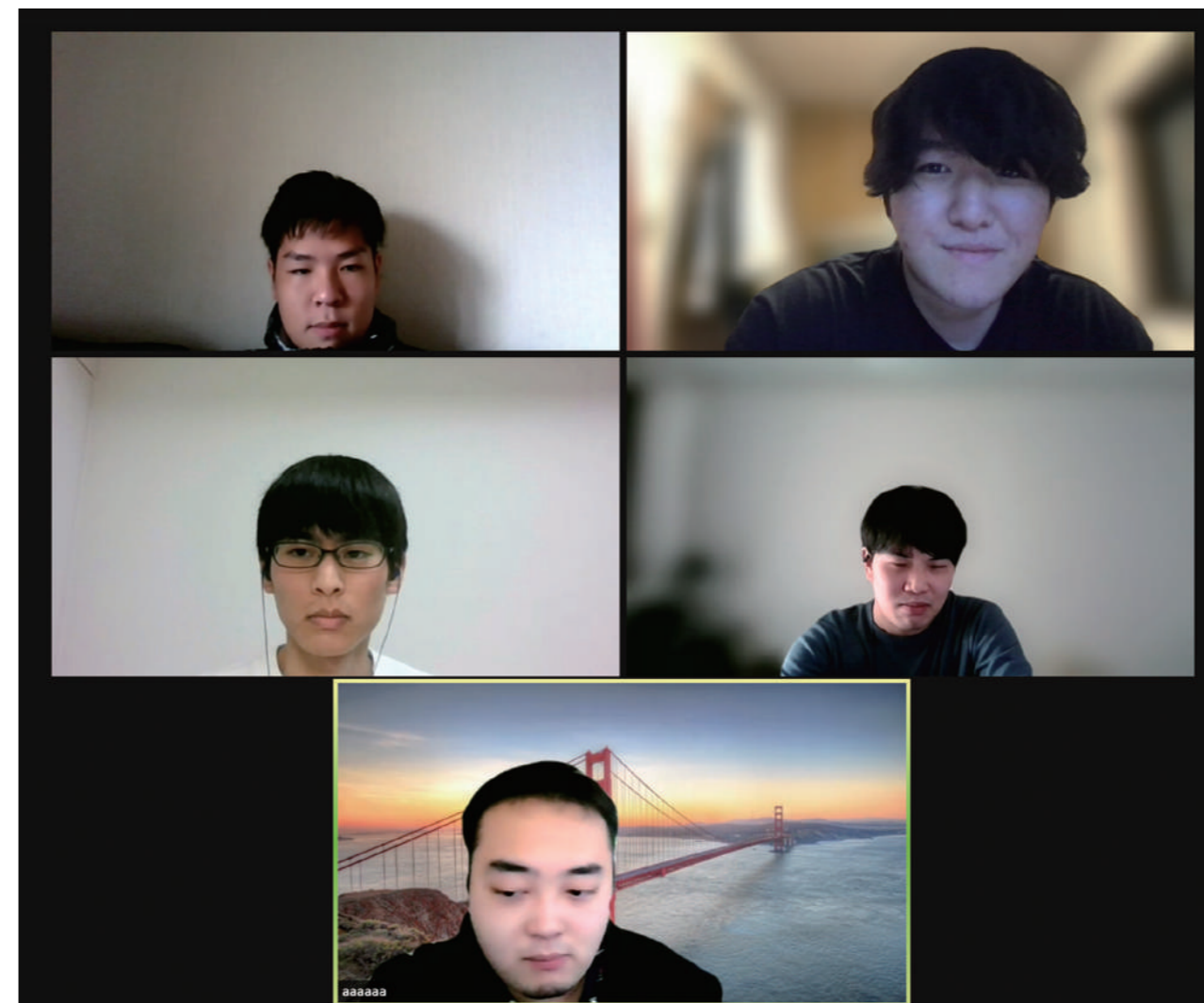


東京国際工科専門職大学『Aチーム』

～AR技術を使って環境問題について考えよう！～ The新宿グリーンアドベンチャー



イラスト及びタイトルなどは開発段階のもので、
実際のものとは異なる場合がございます。

我々は東京国際工科専門職大学の2年生です。「地域共創デザイン実習」にてGTF様にご協力いただき、グリーンチャレンジデーを盛り上げるための企画を考えました。

地球温暖化、環境汚染など、僕たちができる環境問題対策はなにかについて考えています。そこで、AR技術を使った、グリーンチャレンジデーのイベントを企画しました。新宿御苑内に設置されたARマーカーを巡るスタンプラリーです。ARマーカーとは、認識型ARに使用されるマーカーです。スマートフォンなどのカメラで読み取ると画像や文字が展開されます。このARマーカーを使って、環境を破壊する敵を倒して美しい自然を取り戻すゲームを制作中です。廃棄物がモチーフの敵を倒すことで自然を取り戻し、同時に環境問題の知識も得られます。このような技術で環境問題を誰にでも理解できるような優しい内容のストーリーを企画しています。

東京国際工科専門職大学では、新たな価値やサービスを生み出し社会課題を解決する人材“Designer in Society (社会とともにあるデザイナー)”を育成するため、現実的な課題に取り組む「課題解決型学習」を取り入れています。今回、産学連携プロジェクトとして、本イベント主催事務局 (GTF事務局) と連携し、本校実習生が半年かけて取り組んだ環境イベントが抱える課題 (=若年層の取り込み) を解決するアプローチを発表します。



GTF グリーンチャレンジデー 2021 オンライン

つなげよう、支えよう 森里川海

